

# F.物的資源管理

ロジスティクスは裏方の代表格

- クラスタールになったときに必要なもの
- 個人防護具(PPE)在庫量、保管場所を把握する
- 消費量をみつめる
- 職員の不安にもなるため十分な量を確保する
- 個人防護具(PPE)を要請・発注する

# クラスターになったとき あると便利なもの

- セーラー万年筆 どこでもシート（方眼入りまたはホワイト） + ホワイトボードマーカー
  - 起こったことややったことの記録（クロノロジー）をつける、感染対策の注意事項を張り出す
- ゴミ箱（足踏み式または蓋がないもの 45L）
  - 小さすぎるとすぐ満杯になる、大きすぎると重くて運びにくい
- ポータブルトイレ
  - 個室にトイレがない場合
- アルコール消毒液（ポンプ・携帯用）
- 体温計、パルスオキシメーター、血圧計
- 紙皿、紙コップなど

# クラスターになったとき あると便利なもの

- アルコールクロス
  - 大容量、大量のものが便利
- ガムテープ（赤・黄・緑）
  - ゾーニングのため
- wifi環境とパソコン・タブレットまたはスマホ
  - オンラインでの連絡が取れる環境
- パーティション
  - ゾーニングや動線分離があると便利
- 必要な個人防護具

# 個人防護具(PPE)消費量を見積もる

ゾーニングが決まる  
まで

- 消費量が定まらない  
数日間で足りなくなってしまうような緊急の不足がないかの確認をする

ゾーニングが確定する  
時期

- 1日の使用量が定まる  
在庫の数+1日あたりの使用量を把握する

1週間以内に無くなってしまいそうな場合

- 発注する（普段から発注先を確保する）  
間に合わない場合、保健所・行政などに問い合わせしてみる

## 備蓄の重要性

最低3日分の防護具を備蓄しましょう。



集団感染が発生した施設において、1日で使用した防護具・消毒薬は以下のとおりです。  
例えば、N95マスクや長袖ガウンは、1人当たり3枚程度を使用しています。

(参考)職員20人が1日で使用した防護具・消毒薬

N95マスク	57枚	フェイスシールド	24枚
サージカルマスク	1.7箱	サージカルキャップ	96枚
ニトリル手袋	4.4箱	防護服	8枚
長袖ガウン	64枚	手指消毒用アルコール	2L